

平成26年4月24日
交通部計画運用課

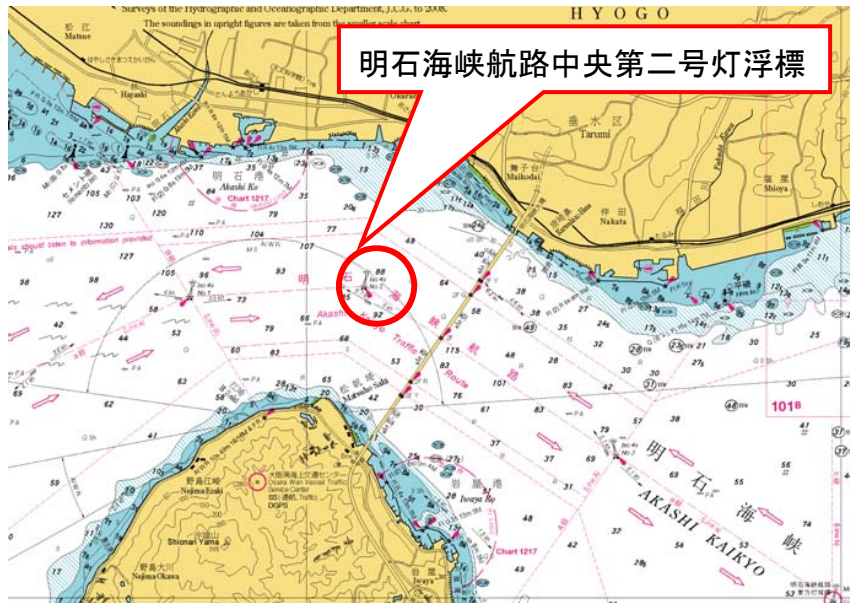
平成26年度航路標識整備事業について

第五管区海上保安本部では、平成26年度航路標識整備事業において明石海峡における大型灯浮標（明石海峡航路中央第二号灯浮標）のリフレッシュのほか、管内の灯台や灯浮標などの「航路標識」の防災対策及び機能維持に必要な整備事業を重点的に実施します。



明石海峡航路中央第二号灯浮標(兵庫県明石市)

1 明石海峡航路における大型灯浮標のリフレッシュ



明石海峡航路中央第二号灯浮標 (兵庫県明石市)

- ・水深: 93m
- ・灯浮標全体の総重量: 約61.5t
- 灯浮標(L-6型): 約13.5t
- チェーン等: 約8t (チェーン長: 150m)
- 沈錘: 40t

※工事の現場取材については、ご案内します。

施工イメージ



灯浮標交換 1箇所 11,000千円

2 (1) 航路標識の防災対策【耐震補強】

建物等の保有耐力の不足が危惧されるものについて補強対策を実施する。



耐震補強(1箇所)

唐ノ浜南西方照射灯
(高知県安芸郡安田町)

補強方法

炭素繊維シート張り



耐震補強 1箇所 14,000千円

2 (2) 航路標識の防災対策【耐波浪補強】

波浪振動により灯塔基礎部に亀裂が生じた結果、灯台が倒壊した時の基礎部



台風による波浪により倒壊が危惧される防波堤灯台等について補強対策を実施する。

阪南港泉佐野沖防波堤北灯台(大阪府泉佐野市)
才亀磯灯標(徳島県小松島市)



耐波浪補強 2箇所 18,000千円

2 (3) 航路標識の防災対策【自立型電源化】

商用電源を使用している灯台について、災害に強い自立型電源(太陽電池)を整備する。

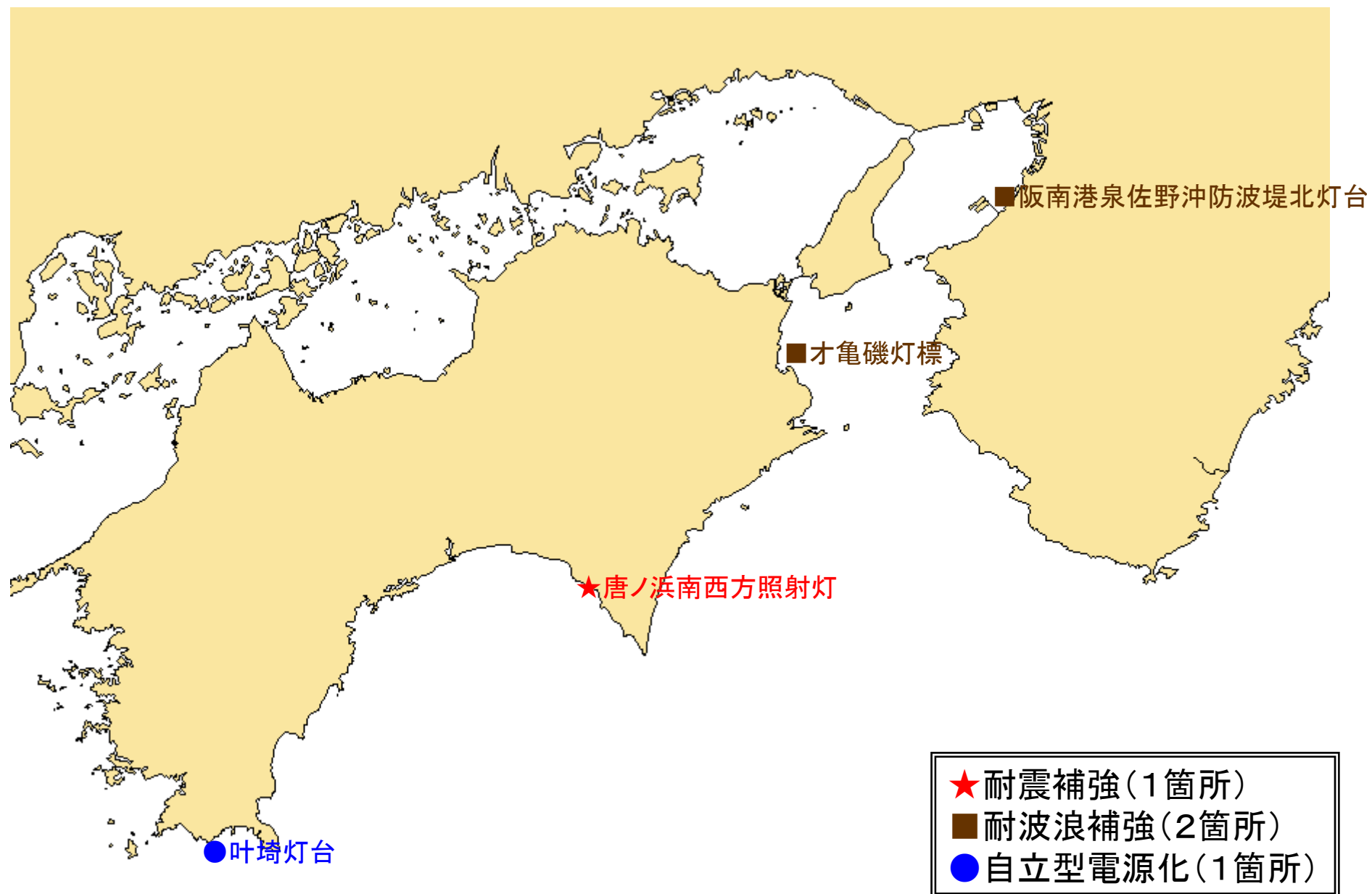
叶埼灯台 (高知県土佐清水市)
太陽電池 : 24V - 88W

施工イメージ



自立型電源化 1箇所 1,000千円

航路標識の防災対策【事業箇所位置図】




3 (1) 航路標識等の機能維持のために必要な施策【機器改修等】

当管区に設置している436箇所の灯台等(灯浮標除く)のうち、19箇所について機器改修等を実施します。


| 種 別 | 区分 | 箇所数 | 管区予算額(千円) | 内 訳 |
|---------------------|---------|-----|-----------|----------------------------|
| 航路標識等の機能維持のために必要な施策 | 空中線 | 1 | 5,900 | 左手ヶ原レーダー施設(空中線オーバーホール) |
| | 白熱電球の解消 | 12 | 6,800 | 宇佐港導流堤灯台ほか11標識 LED化 |
| | 同期点減化 | 2 | 0 | 紀伊勝浦港乙島灯台/那智勝浦鯉島灯台 同期点減化 |
| | 機器等 | 2 | 6,000 | 神戸灯台/友ヶ島灯台(LU-M型灯器オーバーホール) |
| | 気象観測機器 | 1 | 300 | 江崎船舶通航信号所(風向風速計 新替) |
| | 浮標基地の整備 | 1 | 4,000 | 大阪浮標基地 クレーン整備 |





白熱電球

➔



LED
(発光ダイオード)

高効率化
長寿命化

機器改修等 19箇所 23,000千円

3 (2) 航路標識等の機能維持のために必要な施策【浮標整備等】

当管区に設置している172箇所の灯浮標のうち、45箇所の定期交換等を実施します。

施工作业イメージ



標体修繕



全交換



最終点検

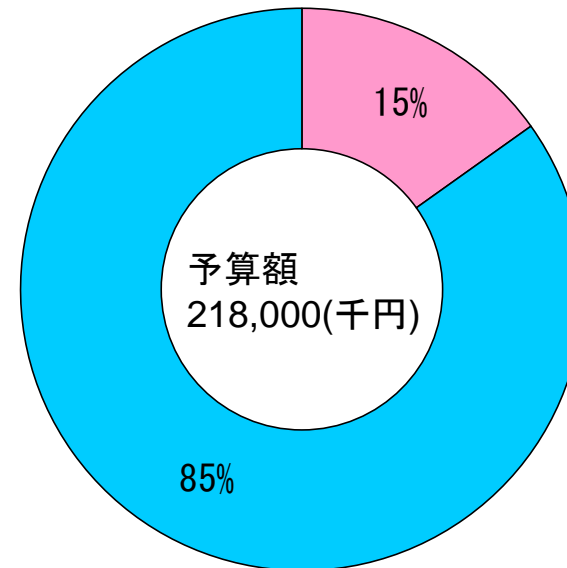
灯浮標交換等 45箇所 118,000千円

4 事業規模

単位：千円

| | 箇所 | 予算額 |
|---------------------|-----|---------|
| 防災対策 | 4 | 33,000 |
| 耐震補強 | 1 | 14,000 |
| 耐波浪補強 | 2 | 18,000 |
| 自立型電源化 | 1 | 1,000 |
| 航路標識の機能維持のために必要な施策等 | 122 | 185,000 |
| 合計 | 126 | 218,000 |

※平成25年度補正予算含む



■ 防災対策 ■ 航路標識等の機能維持のために必要な施策等